



第3回 国際ナノワークショップin長野



通訳有

テーマ ナノテクノロジーの社会受容

～ナノ材料の工業標準化の国際的な動向と環境影響について～

日時 2010年11月8日(月) 13:00～17:50

18:00～情報交換会

会場 ホテル メトロポリタン長野 浅間Ⅰ

参加料 無料 (情報交換会は有料)

長野県では、文部科学省の支援を受け平成19年から5年間の計画で、産業界、大学、行政が連携し「信州スマートデバイスクラスター」構想を進めております。本事業では長野県の強みである超精密加工技術、精密成形技術、デバイス設計技術などと信州大学や東京理科大学、長野県工業技術総合センターなどの先端的なナノテクノロジー研究を結合し、新たなクラスター創成を目指して活動して参りました。

今回、これからの事業化にあたり不可欠となるナノテクノロジーの社会受容をテーマに、ナノ材料の工業標準化の国際的な動向並びに環境影響に焦点をあわせた国際ワークショップを企画しました。

当該分野の第一人者による発表や本財団と共同研究を進めてきたドイツのブレーメン大学による成果発表などを予定しています。是非、当地域の企業や大学の方などのご参加をお待ちしております。

プログラム (予定)

- ◆開会のあいさつ・オープニングスピーチ (13:00～13:25)
- ◆講演の部 (13:25～17:40)
 - ◇プレゼンテーション1 (日本語)
 - 「ナノテクノロジーの社会受容 その現状と政策」(仮題)
 - (独)産業技術総合研究所ナノシステム研究部門
 - 阿多 誠文 氏
 - ◇プレゼンテーション2 (日本語)
 - 「ナノテクノロジーの実用化におけるISOおよびOECDの役割」(仮題)
 - JFEテクノリサーチ株式会社 技術情報事業部
 - 大塚 研一 氏
 - ◇プレゼンテーション3 (英語)
 - 「ナノテクノロジー応用製品の地球環境及び社会への影響に関する研究調査」の報告(仮題)
 - ブレーメン大学 Dr. Michael Steinfeldt
 - ◇プレゼンテーション4 (英語)
 - 「Risk Control of Baytubes® by Bayer」について
 - 講師 Bayer社 Dr.Ragot (交渉中)
- ◆閉会のあいさつ (17:40～17:50)
- ◆情報交換会 18:00～19:30
 - 会場 浅間Ⅱ

※講演者の都合により変更することもありますのでご承知おきください。

◇定員 150名(申し込み順)

◇主催 財団法人 長野県テクノ財団

◇共催 信州大学 カーボン科学研究所

◇後援 社団法人 長野県経営者協会、独立行政法人 産業技術総合研究所、
一般社団法人 ナノテクノロジービジネス推進協議会、ドイツ連邦共和国大使館、
株式会社エヌ・アール・ダブリュージャパン (ドイツNRW州経済振興公社)

◇問い合わせ・参加申し込み先

(財)長野県テクノ財団 知的クラスター本部 松本・大和・三浦

電話: 026-226-8101 FAX:026-226-8838 E-mail:matsumoto@tech.or.jp

〒380-0928 長野県長野市若里 1-18-1

◆情報交換会 (有料/事前申し込み制)

◇時間 18:00～19:30

◇会場 ホテルメトロポリタン長野 浅間Ⅱ

◇定員 80名

◇会費 会費(3,000円)は、当日受付時にお支払ください。

◇会場案内

ホテル メトロポリタン長野

電話：026-291-7000

住所：長野市南石堂町 1346 番地

<http://www.metro-n.co.jp/access.html>

Access



第3回 国際十ノワークショップ in 長野 参加申込書

FAX:026-226-8838

E-mail:matsumoto@tech.or.jp

フリガナ	
お名前	
ご所属(企業、大学、研究機関)	
部署・役職	
E-mail アドレス	
電話番号／FAX番号	
情報交換会	参加 不参加

※ご記入いただいた内容は、当事業の参加者を把握するために利用する他、事務連絡や関連事業の情報提供のために利用することがありますが、第三者に公開するものではありません。